

あま
尼崎が好きな人のための環境情報誌

あまがすき

エコ

通信 Vol.184
2025年
3月号



エコ川柳



省エネで

冬山装備

家の中(誠魚)

取り組みは

小さなことから

コツコツと

(みゆうみゆう)

ゼロカーボンベースボールパーク

3月1日オープン!

エコあまスポット⑳



阪神タイガースのファーム施設(現・西宮市鳴尾浜)が尼崎市・小田南公園へ移転しました。

阪神タイガースファーム本拠地として、日鉄鋼板 SGLスタジアム 尼崎、タイガース練習場、室内練習場、選手寮兼クラブハウスを新設します。

また、阪神タイガース選手が試合や練習に励む雰囲気を感じながら野球を楽しめる小田南公園野球場やくつろげる広場、散歩やランニングができる周遊コースも整備するなど、ここにしかない、魅力ある公園(ゼロカーボンベースボールパーク)が2025(令和7)年3月1日に開業します。

本施設では、太陽光発電・蓄電池の導入や廃棄物発電の活用、省エネの徹底による「脱炭素化」をはじめ、ペットボトル・プラスチックカップの回収・リサイクルや雨水・井水の活用といった環境に優しい取り組みを行います。

太陽光発電・蓄電池の導入

雨水・井水の活用

現公園内にある樹木
(イチヨウやウメなど)
の移植

省エネの徹底(ZEB Ready化・ZEB Oriented化)

クリーンセンターの廃棄物発電の活用

公共交通機関を利用した来場の呼びかけ実施

バイオマス製品の活用

太陽光発電量や二酸化炭素削減量の見える化

ペットボトル・プラスチックカップの回収・リサイクル



「公式 HP はこちら」➔

エコあま君 ○尼子騷兵衛&
尼崎JC&あまがさきエコクラブ



楽し
や
エコあま協
力隊

「カレンダー市」2日間で来場者 1000 人も

今年も、エコあま協力隊が1月13・14日、武庫西生涯学習プラザ(武庫の里1丁目)で開催の「MUKO チャリティーカレンダー市2025」=主催・コミュニティルーム武庫運営委員会=に応援参加しました。

大リーガー選手の写真入りもあり盛況でした

会場の3階ホールには、2日間で1000人も来場者が訪れる盛況ぶりでした。大リーガー大谷選手の人物写真やカラフルな風景、かわいい犬猫などの動物カレンダーがそろってあって、エコあま協力隊にとっても、気分よいボランティア活動でした。

このイベントは全国151企業・団体の協力をえて、寄せられたカレンダーや手帳を安価で即売し、その売上や会場での募金を被災地支援の活動資金などに充てようと昨年からは実施しているコミュニティホール武庫委員会の本格開催事業です。

エコあま協力隊を含む10人は、主催者の皆さんと一緒に準備期間を含めて3日間の展示手伝いをしました。宅配便で次々と届く、たくさんのカレンダーを平らに伸ばし、人物・風景・動物に分類して展示。お客さんからの質問に答え、案内しなどの楽しい作業が続きました。

閉幕前には「募金とカレンダー売上金は、被災地・能登への義援金と地域活動に」との主催者報告もあり、「来年もまた開いて!」の声があちこちで聞かれました。(キヨ)



気に入ったカレンダーはあったかな?